

秩父アニメツーリズム実行委員会 10年目突入記念企画
『あの花』スタンプラリー2019～聖地ちちぶ10年目のあしあと～
及び令和元年『あの花』龍勢奉納イベント
を西武秩父線開通50th・秩父鉄道創立120th コラボ企画として開催！

秩父アニメツーリズム実行委員会
秩 父 市
秩 父 商 工 会 議 所
西 武 鉄 道 株 式 会 社
秩 父 鉄 道 株 式 会 社

秩父アニメツーリズム実行委員会（事務局：埼玉県秩父市、会長：久喜 邦康）、秩父市（市役所：埼玉県秩父市、市長：久喜 邦康）、秩父商工会議所（事務局：埼玉県秩父市、会頭：西村 耕一）、西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：若林 久）、秩父鉄道株式会社（本社：埼玉県熊谷市、社長：大谷 隆男）では、当実行委員会の設立後10年目の活動を記念し、2011年に制作され秩父が舞台設定のモデルとなったアニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」（以下「あの花」）とコラボした夏イベントとして、8月1日（木）から9月1日（日）まで聖地を巡りながらスタンプを集める『あの花』スタンプラリー2019 ～聖地ちちぶ10年目のあしあと～を開催します。

今回の『あの花』スタンプラリー2019 ～聖地ちちぶ10年目のあしあと～は、市内街なかに設置されたポイント施設を巡り、設置されたスタンプを集めながら聖地巡礼と秩父の街なか観光を楽しむラリーイベントです。スタンプを集めてゴールするとオリジナル「あの花」缶バッジマグネットをお一人様1個プレゼントします。

また、9回目の奉納となる^{むく}棕神社（秩父市吉田）の例大祭『龍勢祭』（10月13日（日））に奉納する「あの花」龍勢奉納イベントを開催し、ファンの皆様の思いを込めた龍勢を秩父の夜空へ打ち上げます。

さらに今年は、西武鉄道が西武秩父線開通50周年を迎えるため、8月1日（木）から9月8日（日）まで『あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』西武線デジタルラリー』も開催します。また、秩父鉄道も創立120周年を迎える記念の年です。両鉄道を利用して夏の素敵な思い出を作る旅に出かけてみてはいかがでしょうか。

詳細は、別紙のとおりです。



©ANO HANA PROJECT

「あの花」缶バッジマグネット（イメージ）

秩父アニメツーリズム実行委員会 10年目突入記念イベント

◆『あの花』スタンプラリー2019 ～聖地ちちぶ10年目のあしあと～

1. 実施期間 8月1日(木)～9月1日(日) 10時～17時 ※ちちぶ銘仙館は16時まで
2. 実施内容 ポイント施設でラリーシートを受け取り、市内街なかに設置したスタンプを集めながら、「あの花」聖地巡礼と秩父の街なか観光を楽しむラリーイベントです。
スタンプは全14個(9施設)に設置され10個以上のスタンプを押してゴールすると、オリジナル「あの花」缶バッジマグネットをお一人様1個プレゼントします。
※「あの花」缶バッジマグネットは先着3,000名様
※「あの花」ラリーシートは、各日お一人様1枚
※ラリーシートと「あの花」缶バッジマグネットは数に限りがございます
3. 設置施設 ①秩父観光情報館(西武秩父駅前) ②ちちぶ銘仙館 ③秩父市歴史文化伝承館1階
④道の駅ちちぶ ⑤秩父地場産センター1階 ⑥ほっとすぽっと秩父館
⑦秩父まつり会館 ⑧札所17番定林寺 ⑨秩父ふるさと館(水曜定休日)
4. ゴール施設 ①秩父観光情報館(西武秩父駅前) ②道の駅ちちぶ ③ほっとすぽっと秩父館
5. 参加費 無料。(公共交通機関等をご利用の際は各自でご負担ください。)
6. 主催 秩父アニメツーリズム実行委員会
7. その他 ゴール施設でアンケートにご協力いただくと、10月11日(金)に公開となるアニメーション映画「空の青さを知る人よ」公開記念PR団扇を先着3,000名様(お一人様1本)を贈呈します。
※アンケートへの協力はイベント期間中お一人様1回まで(団扇は無くなり次第終了)
※表面「空の青さを知る人よ」、裏面「あの花」「心が叫びたがってるんだ。」の各キービジュアル画像をデザイン

『あの花』龍勢奉納事業

◆『あの花』龍勢2019 ～めんまからのお願い～

1. 受付期間 7月26日(金)～10月13日(日)
2. 実施期間 10月13日(日)龍勢祭にて奉納される「あの花」龍勢の製造・打ち上げに伴い、「あの花」ファンから奉納金を募集することでファンの思いと一緒に「あの花」龍勢を打ち上げます。奉納金に協力いただいた方には特典としてオリジナル「あの花」缶バッジをお一人様1個進呈します。
3. 奉納コース **【あの花龍勢コース】**
 - (1) 奉納金 お一人様1口 300円以上
 - (2) 募集人数 先着1,900名様
 - (3) 特典 オリジナル「あの花」缶バッジ お一人様1個進呈
 - (4) 受付会場 ①龍勢会館(火曜定休日) ②秩父観光情報館(西武秩父駅前)
③道の駅ちちぶ ④ほっとすぽっと秩父館

【めんまからのお願いコース】

- (1) 奉納金 お一人様 1口 2,000円以上
- (2) 募集人数 先着100名様
- (3) 特典 ①オリジナル「あの花」缶バッジ お一人様1個進呈
②オリジナル「あの花」奉納カード1枚進呈
③特別抽選応募券付（抽選内容は以下の予定）
 - ・龍勢祭棧敷席（0.5坪）
 - ・「あの花」龍勢2019製造日記
 - ・「あの花」関連グッズ 各数名様
- (4) 受付会場 龍勢会館（火曜定休日）

※めんまからのお願いコースは龍勢会館のみの受付となります。

◆龍勢祭（「あの花」龍勢奉納）

1. 日時 10月13日（日） 8:40~17:00
2. 会場 椋神社周辺（秩父市下吉田）
3. 奉納者 超平和マスターズ
4. 龍名 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。
5. 点火時間 13時点火 打上順 15番
6. 流派 櫻龍会

（お問合せ先） 秩父アニメツーリズム実行委員会（事務局：秩父市役所観光課）
TEL (0494) 25-5209 FAX (0494) 27-2627
時間：8時30分～17時15分（土・日・祭日を除く）

〈参考〉 アニメ「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」について

2011年4月～6月までフジテレビ“ノイタミナ”にて全11話が放送された秩父を舞台設定のモデルにしたアニメで、実在する風景や建物がたびたび登場する。

2013年8月31日には「劇場版あの花」が全国で公開され大ヒットとなった。

昔は仲良しだった幼馴染の人は、今では関わり合うこともなく、それぞれの生活を送っていたが、主人公じんたんの前にめんまが現れたことをきっかけに、再び集まり、思春期特有の複雑な感情がぶつかり合う青春ストーリーが描かれている。6人の登場人物のキャラクターから発せられる言葉や行動は見た人の心に深く訴えかけるものがある。

※公式Webサイト <http://www.anohana.jp/>



©ANO HANA PROJECT

〈参考〉 劇場アニメ「心が叫びたがってるんだ。」について

名曲と共に、描かれる物語。再び日本を感動の渦に一。

2013年、アニメファンの枠を超え、心揺さぶる感動作として興行収入10億円を突破する大ヒットを記録した『劇場版 あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。』。テレビアニメオリジナル作品としては歴代 2 位^(※)の記録を打ち立て、実写ドラマ化も決定するなど、今でも日本中に“あの花現象”を巻き起こした。

そして2015年、名実ともにヒットメーカーとなった監督・長井龍雪、脚本・岡田麿里、キャラクターデザイン・田中将賀の3人が結集し、再び秩父を舞台にした完全オリジナルストーリーの青春群像劇『心が叫びたがってるんだ。』が誕生した。心の傷、葛藤、誰かを想う切なさ。人と人との絆を描いた

物語と、誰もが一度は聴いた事のある「悲愴」や「Over the Rainbow」「Around The World」などの名曲の数々が、きっとあなたの心を感動でいっぱいにしてくれる。

※歴代2位とは、深夜アニメ映画化作品の興行収入（公開当時）

※公式Webサイト <https://www.kokosake.jp/>



©KOKOSAKE PROJECT

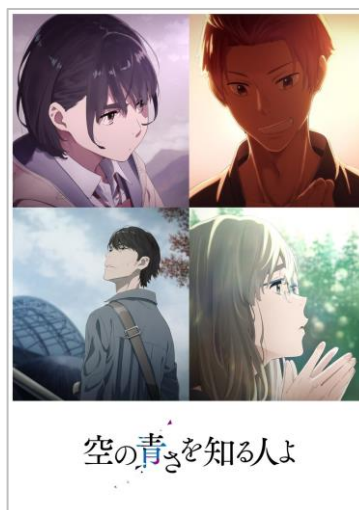
〈参考〉 オリジナルストーリー長編アニメーション映画「空の青さを知る人よ」について

「あの花」「ここさけ」で日本中を号泣させた“長井龍雪”監督の集大成かつ真骨頂“せつなくて少しふしぎな感動ラブストーリー”が誕生！

また、「あの花」「ここさけ」と同じく、脚本家：岡田麿里（秩父市出身）とキャラクターデザイン・総作画監督：田中将賀によるクリエイターチーム「超平和バスターズ」が再集結し秩父を舞台にしたオリジナルストーリーを構築。その集大成を見せます！

「空の青さを知る人よ」は2019年10月11日（金）に全国東宝系にて公開決定！

※公式Webサイト <https://soraaproject.jp/>



©2019 SORAAO PROJECT

◇西武鉄道「西武秩父線開通 50 周年記念キャンペーン」について

西武鉄道では、西武秩父線および西武秩父線の開通と同時に運行を開始した特急電車が今年 10 月 14 日（月・祝）に 50 周年を迎えることを記念し、「西武秩父線開通 50 周年記念キャンペーン」を実施しています。

10 月に記念セレモニーを予定しているほか、7 月から順次「西武秩父線 50th×プラレール 60th 特別企画」、「特設 Web サイトの開設」、「記念乗車券の発売」、「各種イベント」など様々な取り組みを実施します。また、特急電車の運行開始 50 周年を記念したプロモーションも展開する予定です。

これからも西武鉄道は、西武秩父線が皆さまから愛される路線であり続けることを目指し、様々な取り組みを進めてまいります。



西武秩父線開通 50 周年記念ロゴ

『「あの日見た花の名前を僕達はまだ知らない。」西武線デジタルラリー』についての詳細は、下記、西武鉄道公式 Web サイトよりご確認ください。

※西武鉄道公式 Web サイト <https://www.seiburailway.jp/>

◇秩父鉄道創立 120 周年記念について

秩父鉄道株式会社は、2019 年 11 月 8 日に創立から 120 年を迎えることを記念し、秩父鉄道の新たなロゴマークを制定したほか、各種記念事業を実施いたします。

下記の秩父鉄道創立 120 周年ロゴマークは「えがおをのせて、その先へ」をキャッチフレーズに、秩父鉄道の顔でもある「SL パレオエクスプレス」から笑顔が溢れ出てくるデザインとなっています。

※秩父鉄道公式 Web サイト <http://www.chichibu-railway.co.jp/>



以 上